

岩室小学校の 主なできごと



- 明治
- 6. 2 公立小学校峰岡付属岩室分校として開校（この間、横曾根、久保田、夏井、西中、高畑に開校）
 - 15. 8 石瀬分校開校
 - 19. 小学校令により公立尋常科岩室小学校となる
 - 22. 4 石瀬分校が独立し、尋常科石瀬小学校となる
 - 35. 6 岩室校、石瀬校を合わせ岩室西尋常小学校に、横曾根、夏井を合わせ岩室東尋常小学校となる
 - 43. 2 東小校舎、西小校舎落成、移転
- 昭和
- 18. 1 西校増築校舎落成
 - 22. 4 岩室村立岩室小学校発足（東西2校舎統合）
 - 23. 11 岩室小学校PTA発足
 - 25. 5 校章制定
 - 26. 1 校歌制定
 - 35. 12 学校給食開始
 - 36. 10 校旗樹立
 - 37. 4 給食室完成、完全給食開始
 - 40. 9 現校舎に移転
 - 43. 5 校舎増築、完全移転
 - 44. 7 プール完成
 - 48. 11 創立百周年記念式典挙
 - 50. 4 交通公園竣工
 - 51. 12 築山「だいろ山」完成
 - 52. 5 グラウンド改修
 - 56. 体育館屋根全面ふきかえ
 - 57. プール管理棟屋根張替
 - 61. 教務室拡張工事
- 平成
- 元. 職員玄関、児童玄関塗装
 - 3. 校舎棟、体育館屋根修理
 - 4. 新校舎建築用地土盛工事完了
 - 5. 7 新校舎建築起工式
 - 6. 11 新校舎完成

岩室小学校の歌

金子彦三郎作詞
小松耕輔作曲

一 彌峯と角田の山ふとこころに
西川矢川のこうおけうけて
なりわいゆたかに栄える村の
ひかしと西とにそびえたいらか
これこそわれらの岩室小学校
ニ東がしらんでとり鳴く声た
めめて耕すしまあたいの
よ月なめて種まきかえ
父母兄弟いそいそと波女
おかんであれらの知徳とみかこ
三心のひら、はひらけた原に
理想の高いはうしらの心に
やまな、歩みは流れる水に
それぞれ学んて日本のために
なるうまほんとは役立つ人に



岩室中学校として建設

現在の岩室小学校の校舎は、昭和二十五年八月に岩室中学校として建設されました。その当時は敗戦後の物のない時代であり、そんな時代に大金をかけて学校を建設した岩室村の人たちの教育にかける熱意は、相なるものでした。

岩室小学校が同校舎に入ったのは四十年の八月（低学年四学級は西校舎へ残置）。四十三年に校舎第三棟を増築すると同時に全児童が移転し、現在のような完全一校となりました。

「ありがとう木造校舎」

岩小で「木造校舎お別れ会」

岩室小学校では先月十五日、「木造校舎お別れミュージックフェスティバル」を行い、参加した人たちは、新校舎へ移転後取り壊される木造校舎への名残を惜しんでいました。

当日は、児童会長が挨拶した後、第一部では、一年生から順にこの日のために練習してきた歌や楽器の演奏を披露しました。そして歌や楽器の演奏をする前には、みんなが「木造校舎さん、ごころうさま・ありがとう」「大きなランドセルをしょって入学して以来、たくさんの思い出をありがとう」「きょうはこの木造校舎いっぱいに、いい音を響かせます」などと各自の思い出を話していました。

また第二部では、各学年の代表がそれぞれ「思い出がつまっているので木造校舎の方がいい」などと感想を発表。その後父母・祖父母の代表として、岡崎栄子さん、成田一雄さん（島宗教頭代読）が、在校当時



の思い出を発表しました。そして最後に、全員で校歌を斉唱し、この日のために教職員が制作した「ありがとう木造校舎」と題した詩を、声を揃えて朗読しました。

木のぬくもりのあったかい
ほくの、わたしの自慢の校舎
ありがとう ころうさま



木造校舎お別れ ミュージックフェスティバル

名残を惜しんで…

順調に進んできた岩室小学校の改築工事も、先月末に本体工事を終了し、舗装関連やフェンスなどの外構工事とも間もなく完了します。今月中には引っ越しを行い、3学期から子どもたちは新校舎で勉強したり遊んだりすることになります。

新校舎の完成に伴い、来年に入ると旧校舎は取り壊されます。そこで岩室小学校では、思い出深い学び舎に名残を惜しんで先月15日、「木造校舎お別れミュージックフェスティバル」を開催しました。

今月号では、岩室小学校の歴史を振り返りながら、その時のようすをお知らせします。